



ひたちなか市立佐野中学校長 檜山 知之

10月は、1・2年生の皆さんは新人戦や各種コンクール、3年生の皆さんは自分の目標の実現のための学習に努力を重ねてきたと思います。自分の思うような結果となったこともあれば、そうはならなかったこともあったと思います。

Mr.Childrenの「終わりなき旅」という歌の中に、次のような歌詞があります。「閉ざされたドアの向こうに 新しい何かが待っていて きっときって僕を動かしている いいことばかりでは無いさ でも次の扉をノックしたい もっと大きなはずの自分を探す 終わりなき旅」、「難しく考え出すと 結局全てが嫌になって そっとそっと 逃げ出したくなるけど 高ければ高い壁の方が 登った時気持ちいいもんな まだ限界なんて認めちゃいないさ」 私たちは生きていく上で誰もが壁にぶつかる経験をするとと思います。その時に、これから何をしていくか、自分で決めることはとても大切なことだと思います。自分で考え、決めていくことで、素晴らしい未来を切り開くことができると思います。

明日5日は、文化祭・合唱コンクールが行われます。歌うことが得意な皆さんもいれば、苦手な皆さんもいると思いますが、どのクラスも、支え合いながら誰もが一生懸命練習に励んできたと思います。美しい歌声が毎日校内に響き渡っていました。皆さんに力は本当に凄いなと改めて思います。常に「気持ちを1つにする」ことは簡単なようでとても難しいことかもしれませんが、合唱をしている時間は、どの学級も皆さんの気持ちが1つになり、お家の方などたくさん人にたくさんの感動を与えてくれると確信しています。

中央地区大会の結果

県大会の結果

部活名	結果	部活名	結果
野球	一回戦 飯富 6-1 二回戦 大宮二 1-11	ソフトボール	美野里 8-13 水戸五 17-1 田彦 22-4 友部 2-17
バレー男	一回戦 水戸四 2-0 二回戦 青葉 0-2	バスケット男	一回戦 緑岡 64-56 二回戦 常北 55-37 準決 大洗南 43-65 三決 那珂四 39-77 県大会進出
テニス女	一回戦 那珂一 4-3 二回戦 玉里 3-4	器械体操男	個人総合 4位 県大会進出
卓球男	団体優勝 県大会進出 個人シングルス 2名 県大会進出	卓球女	シングルス1名が二回戦、2名が一回戦敗退 ダブルス1ペア 一回戦敗退
柔道男	団体 第3位 県大会進出 個人 3名が県大会進出	柔道女	個人 2名が県大会進出
剣道男	団体 優勝 県大会進出 個人 3位とベスト8で2名県大会進出	剣道女	個人 2名が二回戦敗退
バドミントン	一回戦 2-0 関本 二回戦 0-2 玉里	駅伝	男子 30位
卓球男	団体 一回戦 1-3 愛宕 個人 二回戦と三回戦で敗退	バスケット男	一回戦 八千代一 68-76
剣道男	団体 二回戦 谷田部 3-1 三回戦 総和 1-3 ベスト8 個人 2名とも1回戦敗退	レスリング男	個人 第1位
柔道男	団体 一回戦 下館南 2-3 個人 2名一回戦敗退 1名ベスト8	柔道女	個人 2名とも1回戦敗退
水泳競技	男子 50m自由形、200m平泳ぎ、 100m平泳ぎ リレー、メドレーリレー に出場 女子 50m自由形、リレー に出場	陸上競技	男子 共通4×100mR 第4位 2年100m 第4位 1年100m 出場 女子 共通4×100mR 第6位 2年100m 共通1500m 出場

11月・12月の行事

11月

- 3日(木) 文化の日
- 5日(土) 校内合唱コンクール(体育館)
- 7日(月) 振替休業日
- 9日(水)～15日(火) 3年三者面談
- 9日(水)～15日(火) 1・2年話そう会
- 18日(金) 2年生性教育懇談会
- 23日(水) 勤労感謝の日
- 24日(木) 計画訪問指導
- 25日(金) 3年生租税教室
- 28日(月) 委員会 避難訓練
- 29日(火) 1・2年生後期中間テスト

12月

- 1日(木) 芸術鑑賞会
- 6日(火)・7日(水) 3年生学年末テスト
- 9日(金) 授業参観・懇談会
- 19日(月) 委員会
- 22日(木) 給食終了
- 23日(金) 後期前半終了 給食なし
- 25日(日) 冬休み ～5日まで
- 28日(水) 学校閉庁日

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果から

全国学力・学習状況調査とは、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるために、毎年文部科学省によって実施される小学6年生と中学3年生を対象とした調査です。本校では、結果をもとに、教科主任会や教科部員会を中心に分析し、今後の改善点について話し合いました。そこで明らかになった成果や課題、今後の改善に向けた方策についてお伝えします。

学力と学習状況の向上には、学校と家庭の双方の連携と協力が大切だと考えています。職員一同、今後もよりよい授業づくりに努めてまいります。

	課題	改善に向けて
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○部分的な読み取りではなく、複数の情報から読み取ることに課題が見られた。 ○字面を追うだけの読み方になってしまっている生徒が見られた。 ○行書の学習内容が十分に定着していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒が複数の情報を整理し、比較検討して思考する力を身につけることができるように、視点が絞れる課題解決型の学習課題作成に取り組む。 ○書写の授業を積極的に行い、行書の形の特徴を説明した上での毛筆に取り組む。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ○平均正答率は全国を下回っている。 ○知識が十分に定着していない。 ○文章題の読解力が不十分で、意味を理解できない面が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒が自ら考える力を身につけることができるように課題設定の工夫に取り組む。 ○基礎的な計算問題を繰り返し行うことで、基礎学力の定着を図る。 ○文章題などで、数学的な要点を的確につかめる力を育む。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○平均正答率は全国を下回っている。 ○知識を活用することが十分にできていなかったり、知識が日常生活と結びつかなかったりする面が見られた。 ○実験の計画を検討し、実験方法を改善することが不得手である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒が知識を活用する力を身につけることができるような授業を目指す。 ○ICT機器を活用し、分析・解釈する力を身につけることができる授業を展開する。 ○実験内容を工夫して、生徒が主体的に学習に取り組めるような手立てを講じる。
質問紙から	<ul style="list-style-type: none"> ○「自分にはよいところがあると思いますか」という設問では、肯定的な回答が7割弱であった。自己肯定感の向上が課題として明らかになった。 ○「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」という設問では、9割強の生徒が肯定的な回答をしており、これらは全国や県と比較しても高い。これらのことから、本校の生徒は、思いやりの心や親切な気持ち、高い倫理観や正義感の強さをもっていることが分かった。 ○今後、授業や学校生活に協働的な活動を積極的に取り入れて、生徒が互いのよさを認め合える機会や場をもつことができるよう支援していく。 	